

(訂正・追加)

- ・ 瀬戸臨海実験所年報 13 巻 2 ページの「Publication of the Seto Marine Biological Laboratory 第 39 巻 1/2 号発行」は第 39 巻 1 号の誤り。
- ・ 瀬戸臨海実験所年報 14 巻 2 ページの「Publication of the Seto Marine Biological Laboratory 第 39 巻 1/2 号発行」は重複。
- ・ Publication of the Seto Marine Biological Laboratory 第 39 巻 2/3 号発行 (平成 14 年 3 月 31 日)。<記載漏れ>

2. 臨海実習

□平成 16 年度

例年の通り、京都大学理学部をはじめ諸大学及び高校の臨海実習が下記の通り実施された。

(大学・実習科目・実習期間・受講学生数)

京都大学理学部生物系臨海実習 I	8/24-8/31	延	96 人・日
京都大学理学部生物系臨海実習 I	9/13-9/20	延	72 人・日
京都大学理学部生物系臨海実習 II *	3/16-3/22	延	98 人・日
京都大学理学部生物系臨海実習 III *	3/23-3/28	延	42 人・日
京都大学理学部生物系臨海実習 IV	8/24-8/31	延	8 人・日
京都大学全学共通科目生物学実習 II	2/22-2/25	延	96 人・日
京都大学大学院理学研究科生物科学専攻 INTER LAB	4/13-4/14	延	104 人・日
京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻気象海象観測実習	9/20-9/21	延	28 人・日
京都大学大学院人間・環境学研究科海洋化学実習	8/10-8/13	延	72 人・日
京都大学新入生向け少人数セミナー (ポケット・ゼミ) (1 部) 「海洋生物の多様性」	9/6-9/8	延	48 人・日
京都大学新入生向け少人数セミナー (ポケット・ゼミ) (2 部) 「紀伊半島南部の里域生物相調査」	9/8-9/10	延	12 人・日
京都大学フィールド科学教育研究センター森里海連環学実習	9/23-9/25	延	36 人・日
京都大学瀬戸臨海実験所公開臨海実習 (学部生対象)	9/13-9/20	延	56 人・日
京都大学瀬戸臨海実験所公開臨海実習 (学部生対象)	3/22-3/28	延	49 人・日
和歌山大学教育学部臨海 (植物) 実習 A	4/6-4/10	延	60 人・日
大阪教育大学教育学部臨海実習	5/17-5/22	延	90 人・日
奈良女子大学理学部臨海実習	5/31-6/5	延	102 人・日
放送大学第 1 学期 (土日型) 「海洋生物の多様性」	6/12-6/13	延	30 人・日
奈良教育大学教育学部臨海実習	6/15-6/19	延	55 人・日
和歌山大学教育学部臨海 (動物) 実習 B	7/1-7/5	延	60 人・日
神戸市立須磨海浜水族園磯の動物の系統分類学実習	7/9-7/12	延	76 人・日
大阪市立大学理学部臨海実習	7/12-7/18	延	105 人・日
日米共同理科教育ネットワークプログラム	7/25-7/28	延	84 人・日
滋賀県立膳所高等学校第 35 回生物実習旅行	7/28-7/31	延	60 人・日
兵庫県立尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科臨海実習	8/2-8/4	延	42 人・日
関西学院大学工学部臨海実習	8/5-8/9	延	100 人・日
信州大学理学部計測化学特論実習	8/10-8/13	延	60 人・日
人間環境大学人間環境学部臨海実習	8/10-8/13	延	4 人・日
京都教育大学教育学部生物学夏季実習 II 実習	8/16-8/20	延	75 人・日
大阪大学理学部生物学臨海実習	8/31-9/5	延	126 人・日
大阪千代田短期大学幼児教育科磯観察実習	10/1-10/3	延	48 人・日

放送大学「海洋と地球環境」	11/13-11/14	延	34人・日
NaGISA Workshop: Taxonomy of Echinodermata	3/1-3/4	延	60人・日
龍谷大学環境サイエンスコース・環境フィールドワーク臨海実習	3/14-3/16	延	54人・日
兵庫県立姫路飾西高等学校長期宿泊体験学習	3/17-3/19	延	60人・日
兵庫県立姫路飾西高等学校長期宿泊体験学習	3/19-3/21	延	60人・日

* 前年度末に実施

(計) 京都大学	12件	延	712人・日
公開臨海実習	2件	延	105人・日
他大学国立	8件	延	628人・日
公立	1件	延	105人・日
私立	3件	延	158人・日
その他	10件	延	554人・日
(総計)	36件	延	2262人・日

○ 公開臨海実習は「無脊椎動物の多様性と進化」と題して学部生を対象に実施し、埼玉大学・奈良女子大学・愛媛大学・帝京科学大学・Leicester大学(英国)からの学生7名が受講した。

○ 公開臨海実習は「無脊椎動物系統分類学」と題して学部生を対象に実施し、信州大学・愛媛大学・宮崎大学・琉球大学・大阪府立大学・東邦大学からの学生7名が受講した。

また地域貢献の一貫として、以下の行事が実施された。

(行事名・実施期間・参加者数)

和歌山県立田辺高等学校生物部海洋生物実習	6/10-6/10	延	4人・日
和歌山県立田辺高等学校生物部海洋生物実習	6/17-6/17	延	3人・日
西牟婁科研・市教研理科部共催「夏期現地研修会」	7/26-7/26	延	11人・日
和歌山県立田辺商業高等学校生物クラブの活動	7/27-7/28	延	10人・日
白浜町児童館主催自然観察教室「海の生き物を見よう」	8/18-8/18	延	35人・日
白浜町生活環境課主催「水辺環境教室」	12/6-12/6	延	58人・日

3. 研究会・来訪研究者

下記の研究会が開催された。

○「第17回瀬戸海洋生物学セミナー」

話題提供：松山 恵二 博士(函館水産試験場資源増殖部 部長) “海藻研究者として、水産植物学と水試の仕事の紹介”。(17年3月30日)

来訪研究者は次の通りであった。

○平成16年度(2004年4月1日-2005年3月31日)

学内	28名	118日
(内外国人)	1名	4日)
他国立大学	84名	517日
(内外国人)	3名	13日)
公立大学	8名	32日
(内外国人)	0名	0日)
私立大学	15名	52日